

ノムラ・ボンド・インカム・オープン

運用報告書(全体版)

第108期（決算日2025年6月23日） 第109期（決算日2025年9月22日）

作成対象期間（2025年3月22日～2025年9月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	1998年7月30日から2029年3月21日までです。
運用方針	公社債への投資にあたっては、ソブリン債および国際機関の発行した債券を中心とした優良クレジットの債券に分散投資することを基本とします。ポートフォリオのデュレーションは、原則として概ね1～3年程度で4年を超えない範囲内に維持することを基本とします。カントリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで収益の獲得を目指します。先物取引等も適宜活用します。
主な投資対象	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権を使用したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。
分配方針	年4回の毎決算時に、繰越分を含めた利子・配当收入と売買益等から基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額				ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税分	込金	み分配	FTSE世界国債インデックス(1-3年) 為替100%ヘッジ	期騰落率			
100期(2023年6月21日)	円 7,647		円 10		% △0.3	108.69	% △1.1	% 87.1	百万円 3,485
101期(2023年9月21日)	円 7,497		円 10		% △1.8	107.78	% △0.8	% 85.6	— 3,391
102期(2023年12月21日)	円 7,593		円 10		% 1.4	108.74	% 0.9	% 92.0	— 3,377
103期(2024年3月21日)	円 7,479		円 10		% △1.4	107.80	% △0.9	% 97.0	— 3,263
104期(2024年6月21日)	円 7,386		円 10		% △1.1	107.42	% △0.3	% 94.8	— 3,185
105期(2024年9月24日)	円 7,510		円 10		% 1.8	108.65	% 1.1	% 83.6	— 3,219
106期(2024年12月23日)	円 7,283		円 10		% △2.9	107.73	% △0.8	% 73.7	— 3,089
107期(2025年3月21日)	円 7,334		円 10		% 0.8	107.86	% 0.1	% 72.7	— 3,075
108期(2025年6月23日)	円 7,406		円 10		% 1.1	108.07	% 0.2	% 86.4	— 3,080
109期(2025年9月22日)	円 7,435		円 10		% 0.5	108.30	% 0.2	% 90.3	— 3,040

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* FTSE世界国債インデックス（1～3年）は、FTSE Fixed Income LLCが開発した世界先進主要国短期国債（1～3年）市場全体のパフォーマンスを表す代表的な指数の一つです。ファンダムは、当インデックスの対円での為替100%ヘッジベースをベンチマークとします。

* 当ベンチマークは、設定時を100として指数化しています。

* FTSE世界国債インデックス（1～3年）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行なっておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(出所) FTSE Fixed Income LLC

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

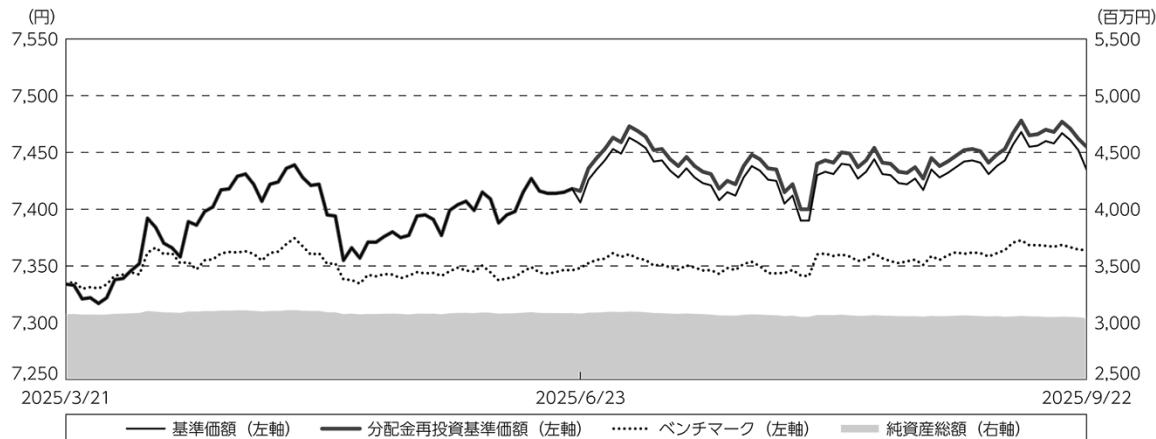
決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率	FTSE世界国債インデックス(1-3年) 為替100%ヘッジ	騰落率			
第108期	(期首) 2025年3月21日	円 7,334	% —	107.86	% —	% 72.7	% —
	3月末	円 7,338	% 0.1	107.97	% 0.1	% 72.8	% —
	4月末	円 7,436	% 1.4	108.38	% 0.5	% 83.3	% —
	5月末	円 7,399	% 0.9	108.03	% 0.2	% 85.4	% —
	(期末) 2025年6月23日	円 7,416	% 1.1	108.07	% 0.2	% 86.4	% —
第109期	(期首) 2025年6月23日	円 7,406	% —	108.07	% —	% 86.4	% —
	6月末	円 7,449	% 0.6	108.21	% 0.1	% 86.4	% —
	7月末	円 7,390	% △0.2	107.97	% △0.1	% 89.2	% —
	8月末	円 7,442	% 0.5	108.25	% 0.2	% 89.0	% —
	(期末) 2025年9月22日	円 7,445	% 0.5	108.30	% 0.2	% 90.3	% —

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第108期首：7,334円

第109期末：7,435円 (既払分配金(税込み)：20円)

騰 落 率： 1.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年3月21日）の値が基準価額と同一となるように指標化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（1～3年）為替100%ヘッジです。ベンチマークは、作成期首（2025年3月21日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の7,334円から当作成期末には7,435円（分配後）となりました。なお、第108期に10円、第109期に10円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は121円となりました。

（上昇）債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。

（上昇）組入債券の価格が上昇したことによるキャピタルゲイン（値上がり益）。

（下落）対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

○投資環境

債券市場<債券利回りは米国・ドイツで低下、日本で上昇>

米国では、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。米国の雇用の伸びの減速を受け、FRB（米連邦準備制度理事会）が追加利下げを実施したことなどが債券利回りの低下要因となりました。

ユーロ圏では、債券利回りは低下しました。ユーロ圏域内でのインフレ率の低下を受け、ECB（欧州中央銀行）が追加利下げを実施したことなどがドイツの債券利回りの低下要因となりました。

日本では、債券利回りは上昇（価格は下落）しました。日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどが債券利回りの上昇要因となりました。

為替市場<円に対して米ドルは下落、ユーロは上昇>

トランプ米政権が発表した相互関税の賦課により米国景気への減速懸念が高まったことなどから、米ドルは円に対して下落（円高）しました。また、ユーロ圏景気の底打ちが市場の一部で意識されたことなどから、ユーロは円に対して上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・組入債券について

債券組入比率：当作成期を通じて、概ね高めを維持しました。

債券の種類：組入債券の信用力に留意し、国債を中心に高格付け債券に投資しました。

・ファンド全体のデュレーション（※1）

<ファンドのデュレーション>

ファンド全体のデュレーションは、当作成期首から概ね維持しました。当作成期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して長期化としました。

（※1）デュレーションは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り低下時の価格上昇率が大きくなり、利回り上昇時には価格下落率が大きくなります。

・為替のエクスポージャー（※2）

当作成期を通じて対円での全体の為替エクスポージャーは抑えめとしました。

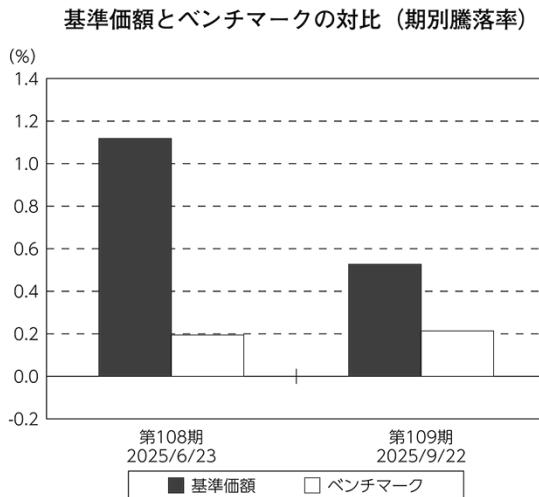
（※2）為替エクスポージャーとは、外国債券を中心とした外貨建資産のうち、為替ヘッジを行なっていない部分の純資産額に対する比率のことです。比率が高いほど円安時には為替差益が、円高時には為替差損が発生しやすくなります。当ファンドの為替エクスポージャーは最大限で20%までです（純資産の100%を外貨建てで保有した場合）。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額(分配金再投資)の騰落率は+1.65%となり、ベンチマークの+0.41%を1.24ポイント上回りました。

(主なプラス要因)

通貨配分において、米ドルをアンダーウェイト(ベンチマークに比べ低めの投資比率)、ユーロをオーバーウェイト(ベンチマークに比べ高めの投資比率)としていたところ、米ドルがユーロに対して下落したこと。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(1~3年)為替100%ヘッジです。

◎分配金

当分成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり、第108期10円、第109期10円とさせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第108期	第109期
	2025年3月22日～ 2025年6月23日	2025年6月24日～ 2025年9月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.135%	10 0.134%
当期の収益	10	10
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,403	2,439

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

当ファンドは、国内外の金融市場について精緻な投資環境リサーチ及び分析を行ない、好収益が期待できる債券や為替市場への投資を行ないます。金利リスク・国別投資配分リスクに加えて、為替変動リスクもコントロールすることで、より分散されたポートフォリオ構築に努めて参ります。

米国では、景気減速懸念の強まりやFRBの追加利下げに対する市場の期待などから、債券利回りは低下しやすいと予想します。欧州では、ドイツの債券利回りは、ECBの追加利下げに対する市場観測が高まることが低下要因として働く一方で、ユーロ圏域内の景気の持ち直しへの期待が上昇要因として働き、大きな方向感は出にくいと予想します。日本では、海外の債券利回りの低下が低下要因として働く一方で、日銀の緩和的な金融政策からの転換に対する警戒が上昇要因として働き、大きな方向感は出にくいと予想します。ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して長期化とする方針です。また、通貨配分については、ヘッジ比率の調整により米ドルをアンダーウェイト、欧州通貨をオーバーウェイトとします。

(2025年3月22日～2025年9月22日)

○ 1万口当たりの費用明細

項目	第108期～第109期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 28	% 0.374	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(13)	(0.178)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販売会社)	(12)	(0.167)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理および事務手続き等
(受託会社)	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他の費用	1	0.012	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	29	0.386	
作成期間の平均基準価額は、7,409円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

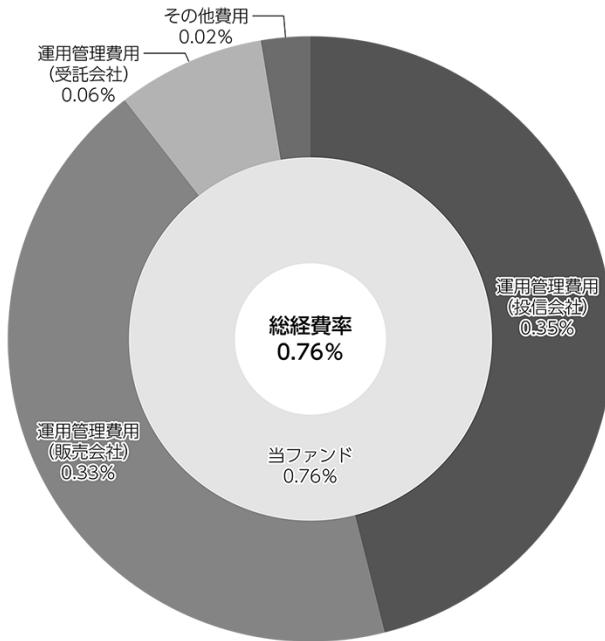
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月22日～2025年9月22日)

公社債

		第108期～第109期	
		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 87,582	千円 34,016
外 国	アメリカ	千米ドル 6,019	千米ドル 4,206
	イギリス	千英ポンド 741	千英ポンド 296
	ノルウェー	千ノルウェークローネ 7,117	千ノルウェークローネ 4,356
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	1,615	2,113
	フランス	2,019	404
	スペイン	504	811
	ルクセンブルグ	—	1,022
	ポーランド	千ズロチ —	千ズロチ 1,119
	オーストラリア	千豪ドル 616	千豪ドル 663
	ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,348	千ニュージーランドドル 878
	メキシコ	千メキシコペソ —	千メキシコペソ 7,500

* 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月22日～2025年9月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(2025年9月22日現在)

○組入資産の明細

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	第109期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 85,000	千円 82,406	% 2.7	% —	% 0.7	% —	% 2.0
合計	85,000	82,406	2.7	—	0.7	—	2.0

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第109期末				
	利率	額面金額	評価額	償還年月日	
国債証券	%	千円	千円		
国庫債券 利付(2年) 第471回	0.9	60,000	60,035	2027/4/1	
国庫債券 利付(10年) 第365回	0.1	20,000	18,534	2031/12/20	
国庫債券 利付(20年) 第176回	0.5	5,000	3,836	2041/3/20	
合計		85,000	82,406		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第109期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 9,600	千米ドル 9,723	千円 1,441,932	% 47.4	% —	% 5.6	% 41.8	% —
カナダ	千カナダドル 300	千カナダドル 302	32,525	1.1	—	—	—	1.1
イギリス	千英ポンド 800	千英ポンド 779	155,656	5.1	—	3.1	2.0	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 7,700	千ノルウェークローネ 7,075	105,426	3.5	—	1.3	2.2	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	1,600	1,610	280,044	9.2	—	—	9.2	—
スペイン	1,500	1,510	262,562	8.6	—	—	—	8.6
シンガポール	千シンガポールドル 150	千シンガポールドル 155	17,965	0.6	—	—	0.6	—
中国	千人民元 4,300	千人民元 4,574	95,256	3.1	—	3.1	—	—
オーストラリア	千豪ドル 600	千豪ドル 612	59,816	2.0	—	—	—	2.0
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,300	千ニュージーランドドル 2,360	204,656	6.7	—	—	—	6.7
メキシコ	千メキシコペソ 1,000	千メキシコペソ 977	7,868	0.3	—	0.3	—	—
合計	—	—	2,663,708	87.6	—	13.4	55.8	18.4

* 邦貨換算金額は、第109期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第109期末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円			
国債証券	US TREASURY N/B	3.875	4,400	4,430	657,012	2027/12/31	
	US TREASURY N/B	3.75	1,100	1,105	163,969	2028/12/31	
	US TREASURY N/B	4.0	2,000	2,027	300,617	2029/7/31	
	US TREASURY N/B	4.0	1,000	1,014	150,395	2030/3/31	
	US TREASURY N/B	4.625	1,100	1,145	169,936	2035/2/15	
小計					1,441,932		
カナダ	千カナダドル	千カナダドル					
国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	3.25	300	302	32,525	2026/11/1	
小計					32,525		
イギリス	千英ポンド	千英ポンド					
国債証券	UK TREASURY	3.25	300	277	55,372	2033/1/31	
	UK TREASURY	4.5	200	198	39,594	2034/9/7	
	UNITED KINGDOM GILT	4.5	300	304	60,689	2028/6/7	
小計					155,656		
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェーカローネ					
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.375	5,000	4,438	66,138	2030/8/19	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.75	2,700	2,636	39,287	2035/6/12	
小計					105,426		
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ					
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	2.5	1,600	1,610	280,044	2027/9/24
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.5	1,500	1,510	262,562	2027/5/31
小計					542,606		
シンガポール	千シンガポールドル	千シンガポールドル					
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	2.875	150	155	17,965	2028/8/1	
小計					17,965		
中国	千人民元	千人民元					
国債証券	CHINA GOVERNMENT BOND	2.67	4,300	4,574	95,256	2033/5/25	
小計					95,256		
オーストラリア	千豪ドル	千豪ドル					
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.75	600	612	59,816	2027/4/21	
小計					59,816		
ニュージーランド	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル					
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	2,300	2,360	204,656	2027/4/15	
小計					204,656		
メキシコ	千メキシコペソ	千メキシコペソ					
国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	7.75	1,000	977	7,868	2031/5/29	
小計					7,868		
合計					2,663,708		

* 邦貨換算金額は、第109期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(2025年9月22日現在)

○投資信託財産の構成

項目	第109期末	
	評価額	比率
公社債	千円 2,746,115	% 89.5
コール・ローン等、その他	321,097	10.5
投資信託財産総額	3,067,212	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第109期末における外貨建純資産（2,735,549千円）の投資信託財産総額（3,067,212千円）に対する比率は89.2%です。

*外貨建資産は、第109期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、1米ドル=148.29円、1カナダドル=107.48円、1英ポンド=199.60円、1スウェーデンクローネ=15.73円、1ノルウェークローネ=14.90円、1デンマーククローネ=23.30円、1ユーロ=173.88円、1ズロチ=40.76円、1シンガポールドル=115.31円、1リンギ=35.2115円、1人民元=20.8213円、1豪ドル=97.62円、1ニュージーランドドル=86.71円、1メキシコペソ=8.0482円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第108期末	第109期末
	2025年6月23日現在	2025年9月22日現在
(A) 資産	円 5,726,542,989	円 5,745,452,752
コール・ローン等	428,781,292	287,231,631
公社債(評価額)	2,661,947,800	2,746,115,091
未収入金	2,603,067,175	2,681,647,626
未収利息	20,981,279	22,782,791
前払費用	11,765,443	7,229,420
その他未収収益	—	446,193
(B) 負債	円 2,646,433,991	円 2,704,678,846
未払金	2,636,393,081	2,694,357,720
未払収益分配金	4,159,000	4,090,060
未払解約金	458	579,888
未払信託報酬	5,863,976	5,634,389
その他未払費用	17,476	16,789
(C) 純資産総額(A-B)	3,080,108,998	3,040,773,906
元本	4,159,000,827	4,090,060,987
次期繰越損益金	△1,078,891,829	△1,049,287,081
(D) 受益権総口数	4,159,000,827口	4,090,060,987口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,406円	7,435円

(注) 第108期首元本額は4,192,744,698円、第108～109期中追加設定元本額は46,362,404円、第108～109期中一部解約元本額は149,046,115円、1口当たり純資産額は、第108期0.7406円、第109期0.7435円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額467,522円。

○損益の状況

項 目	第108期	第109期
	2025年3月22日～ 2025年6月23日	2025年6月24日～ 2025年9月22日
(A) 配当等収益	円	円
受取利息	23,388,340	24,602,585
その他収益金	23,067,797	24,257,421
(B) 有価証券売買損益	320,543	345,164
売買益	16,452,181	△ 3,062,822
売買損	142,784,353	115,300,923
(C) 信託報酬等	△ 126,332,172	△ 118,363,745
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,029,191	△ 5,845,787
(E) 前期繰越損益金	33,811,330	15,693,976
(F) 追加信託差損益金	△ 555,906,123	△ 514,647,820
(配当等相当額)	△ 552,638,036	△ 546,243,177
(売買損益相当額)	(734,899,117)	(724,180,230)
(G) 計(D+E+F)	(△1,287,537,153)	(△1,270,423,407)
(H) 収益分配金	△ 1,074,732,829	△ 1,045,197,021
次期繰越損益金(G+H)	△ 4,159,000	△ 4,090,060
追加信託差損益金	△ 1,078,891,829	△ 1,049,287,081
(配当等相当額)	△ 552,638,036	△ 546,243,177
(売買損益相当額)	(734,899,117)	(724,180,230)
分配準備積立金	(△1,287,537,153)	(△1,270,423,407)
繰越損益金	264,869,558	273,784,186
	△ 791,123,351	△ 776,828,090

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2025年3月22日～2025年9月22日)は以下の通りです。

項 目	第108期	第109期
	2025年3月22日～ 2025年6月23日	2025年6月24日～ 2025年9月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	19,849,205円	18,756,798円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	734,899,117円	724,180,230円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	249,179,353円	259,117,448円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,003,927,675円	1,002,054,476円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,413円	2,449円
g. 分配金	4,159,000円	4,090,060円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第108期	第109期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する
条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>